ZWCAD+について

ZWCAD+はZWCAD Design Co.,Ltd.が開発した、高度なDWG互換性のある、ハイコストパフォーマンス汎用2次元CADです。AECとMCAD業界のエンジニアに、革新的かつカスタマイズ可能な機能を提供しています。今は世界80の国と地域で、400,000ライセンスの販売実績に達しました。

ZWCAD+は15言語に対応できます。今サポートする言語は日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、チェコ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ハンガリー語、韓国語、ポーランド語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、トルコ語です。

FAQ

ZWCAD+は、操作性も画面の見た目もAutoCADとそっくりですが、法律的な観点から問題はないでしょうか？

ZWCAD+は、標準のファイルフォーマットに、米国に本部を置く非営利団体Open Design Allianceが提供するOpenDWGを採用しています。ZWCAD+は、より充実したCADソリューションを提供すべく、これらのオープンソースの技術に長年の互換CAD研究開発で培った技術と開発ノウハウで全く新しい独自のCADエンジンを開発し高い互換性を実現した汎用2次元CADソフトウェアです。ZWCAD+のプログラム著作権は法律上保護されており、AutoCADプログラムを不正に使用したものではございません。既に80以上の国で実績があります。安心してご利用ください。

AutoCADとの互換性について、AutoCAD を使用している取引先とデータをやり取りする場合に注意すべき点はありますか？

ver.2008以降のAutoCADでは、AutoDesk社以外のDWGで保存されたファイルでは確認のメッセージが表示されるようになりました。これは、エラーではありませんので、そのまま、「続ける」、「ファイルを開く」で継続して問題ございません。メッセージは、DWGTrueViewで開くときも表示されます。DXFでは、メッセージは表示されませんので、メッセージが気になる場合はDXFでのやり取りの方がよろしいかと思いますが、ファイルの容量はDWGより大きくなります。

ZWCAD+を購入した場合に付属する取扱説明書について教えてください？

ZWCAD+をご購入時に付属マニュアルは、インストールマニュアルのみとなります。操作用のマニュアルは、ご用意しておりません。ZWCAD+では、全国各地のCADスクールにご協力いただきZWCADをベースにCAD操作を教えて頂くZTC（ZWCADトレーニングセンター）を展開しており各校で独自に教習用テキストを作成されているセンターもざいます。ZTCCは、弊社とスクール契約はしておりますが、独立した団体または個人ですので、直接お問合せいただく事になります。ZTCの詳細につきましては、弊社ホームページをご参照ください。http://www.zwcad.co.jp/ztc_school.html

SXF(sfc,P21ファイル)に変換可能ですか？

日本の建設、土木ユーザーの声にお応えして、ZWCAD+ではSXF(sfc,P21ファイル)フォーマットのファイル入出力がサポートされています。

ZWCAD DESIGN CO., LTD.

住所: 中国広州天河区天河北路886番4階
電話: +86-20-38259726　EXT568（日本語可）
ファックス: +86-20-38288676
E-mail: sales@zwsoft.com
www.zwsoft.com/jp

ZWCAD代理店

費用対効果の高いCAD

シンプルな操作感、機能の強化と軽量化を実現

30日無料体験
www.zwcad.co.jp

ZWCAD Design

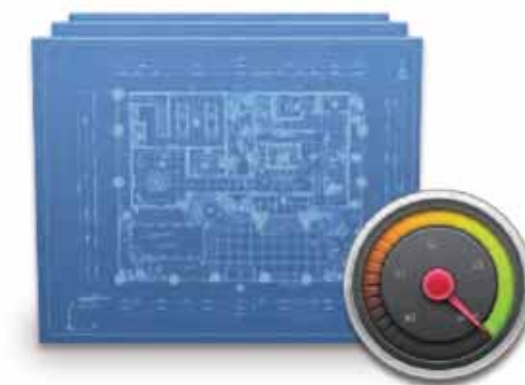
ZWCAD+が選ばれる5の理由：

- 使い勝手の良さと高精度のDWG互換性
- 設計効率化のためのマイクロイノベーション
- 強力なAPIで、アプリケーションの移植が容易
- デスクトップとモバイルの間で利用
- リーズナブルな価格と柔軟なバージョンアップポリシー

ZWCAD+の製品概要

ZWCAD+はZWCAD Design Co.,Ltd.が開発した、DWG互換の高機能ハイコストパフォーマンス汎用2次元CADです。建築、土木や、機械製造の設計者に、革新的でカスタマイズ可能な機能を提供し、世界80の国と地域で、400,000ライセンスの販売実績を達成しました。

複雑な設計作業をより簡単に

新メモリ最適化技術により、任意の図面を開く際のメモリ使用を50%削減し、100MB以上の図面もスムーズに動作します。蓄積メモリも少なく、メモリ開放のために作業を中断することなく操作を継続できます。

設計ニーズを満たすための革新

スマートマウス、スマートピーク及び新しいリボンインターフェイスは、軽量、柔軟、かつ快適な操作を提供します。

他のCADソフトウェアとシームレスな互換性

50,000以上の厳しいテストで証明された高精度なDWG互換性は、クロスプラットフォームのコミュニケーションをもっと簡単にします。

コードレベル互換のAPIで、既存のソリューションが簡単に移行できる

ZRX、ARXと.NETは、コードレベルで互換性のあるAPIです。Lispアプリケーションも最小限のプログラム変更でZWCAD+に移行することができます。新しいAPIで、他のアプリケーションからの移行を従来の10倍以上短縮できるようになりました。

デスクトップとモバイルの間でCADを利用

ZWCAD+の内蔵オンラインモジュールで、図面やカスタム設定を、DropboxとGoogle Driveのようなサードパーティのクラウドサービスに保存できます。ZWCAD Touchは、モバイル端末向けのアプリケーションとして、設計者はいつでも、どこでも、CADを利用できます。

リーズナブルな価格と柔軟なバージョンアップポリシー

ユーザーは、自分のニーズに応じてバージョンアップを選択できるので、バージョンアップのコストを大幅に下げられます。必須の年間保守費用や更新費用はありません。また、新規のライセンス購入時に3世代一括のバージョンアップを同時購入すると通常の約50%の費用で3世代先までのバージョンに更新できます。

多くのCADユーザーがZWCAD+を採用

「使い勝手の簡単さやDWGのファイルサポート、豊富なコマンド、ユーザーフレンドリーなインタフェース、そして手頃な値段など、ZWCAD+の特徴は、私に強い印象と、新しい考え方や視点を与えると感じています。」

— Ray Howard、CAD2BIMソリューションのCEO

「私は時々、オートデスクのライバルソフトの互換性を検定します。ですから、私は様々な難しい図面を持っていて、DWG互換性をテストするために使用します。ZWCAD+はいつもすべての図面を正しく表示でき、高いスコアを得ました。」

— Ralph Grabowski、Tenlinks.comの編集長

ZWCADの機能紹介

多彩な機能で構想段階から
完成図面までデザインをトータルにサポートします

1 熟知された2次元CAD

- DWG/DXF2013とDWFファイルをサポート
- クラシックメニューとリボンメニュー
- カスタマイズ可能なユーザーインターフェース

2 設計者の要求に応える充実した基本機能

- 自動調整寸法
- イメージ
- MLEADER[マルチ引出線]
- ハッチ
- 雲マーク
- ブロックと外部参照

3 生産性向上のための管理機能

- ダイナミックブロック
- ビューポートの最大化
- Overkill[オーバーキル]
- サイクルセレクト
- オブジェクト分離
- オートコンプリート入力
- 図面ロック
- ツールパレット
- デザインセンター
- 画層プロパティ管理
- 画層トランスレーター
- ブロック属性管理

4 設計効率を向上させる革新的な機能

- スマートマウス
- スマートボイス
- スマート選択

5 共同設計のためのコミュニケーション機能

- オンライン機能
- 印刷
- CTB/STB
- Etransmit[E-トランスミット]

6 独特なニーズに応じるカスタマイズ機能

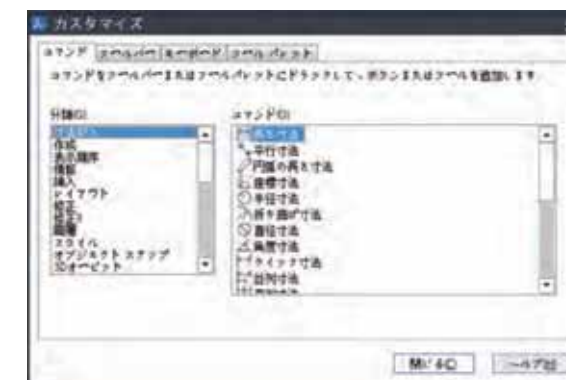
- APIプログラミング

熟知された2次元CAD:

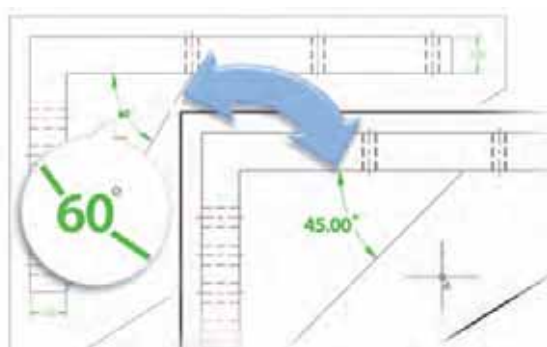
DWG/DXF 2013とDWFファイルをサポート

2次元CADのスタンダードと言われるAutoCADとの互換性を継続し、DWG/DXF 2013とDWFファイルを開いたり、編集したりすることができます。また、DWG 2013ブロックの書き込みが可能になりました。

クラシックメニューとリボンメニュー

リボンインターフェースはこれまで以上に便利で使いやすい操作性を提供します。リボンパネルにJUST-ENOUGHボタンを採用し、すべてのボタンがパネルに表示されるよう、インターフェースが、シンプルに設計されています。

カスタマイズ可能なユーザーインタフェース

メニュー、コマンド、ツールバー、ホットキー及びエイリアスがカスタマイズ可能です。作業の効率向上に役に立つ、ユーザーに最も快適な設計環境を提供します。

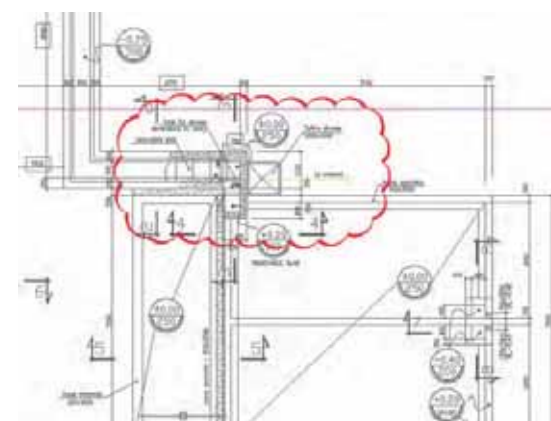
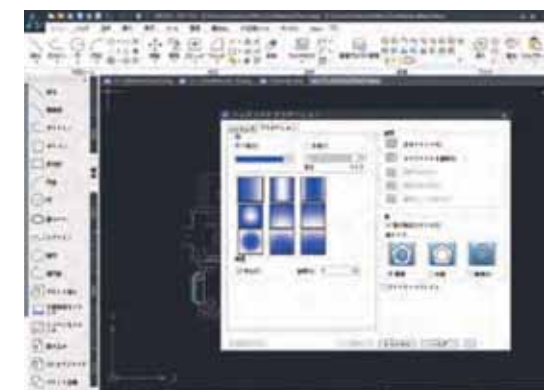
設計者の要求に応える充実した基本機能

自動調整寸法

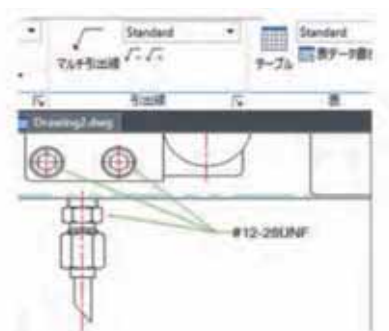
自動調整寸法を使用している場合は、関連するジオメトリを修正すると寸法の場所、方向と寸法値が自動的に更新されます。

ハッチ

ソリッドとグラデーションハッチ及びカスタマイズした複雑なハッチングパターンなど、さまざまに定義されたハッチングパターンで閉じた領域や、選択したオブジェクトをハッチすることができます。また、主な他CADソフトウェアの.patファイルをサポートできます。

イメージ

進化したイメージエンジンで、大きなラスターイメージをスムースに操作でき、BMP、TIFF、GIF、JPG、PCX、またはTGA形式など、多様なラスターイメージを挿入、編集することができます。

雲マーク

カリグラフまたは標準スタイルの雲マークで図面内の特定の領域を示し、円、楕円、ポリライン、スプラインなどのオブジェクトを雲マークに変換することができます。

MLEADER[マルチ引出線]

MLEADERは複数の引出線に注釈を添付するコマンドです。マルチ引出線があるオブジェクトに引出線の追加や削除などの操作がさらに便利になりました。

外部参照

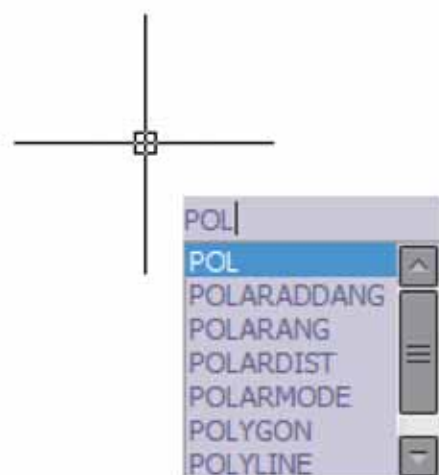
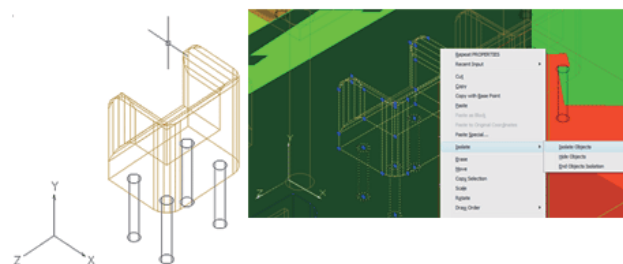
DWGファイルを外部参照として挿入できます。協同設計で大きな図面を扱うときも、ファイルサイズが大幅に増大する心配はありません。

生産性向上のための管理機能

オブジェクト分離

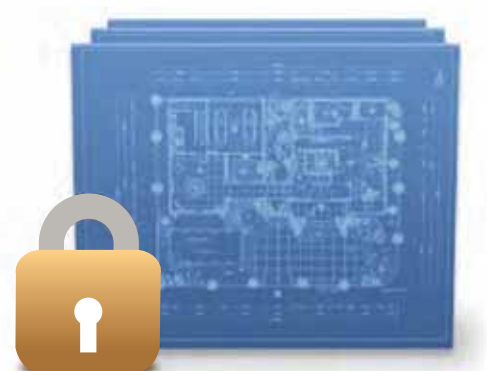
オブジェクト分離は、オブジェクトの可視性をコントロールすることで、選択したオブジェクトのみを表示できます。必要のないオブジェクトは隠され、複雑な作業が非常に簡単かつ迅速になります。

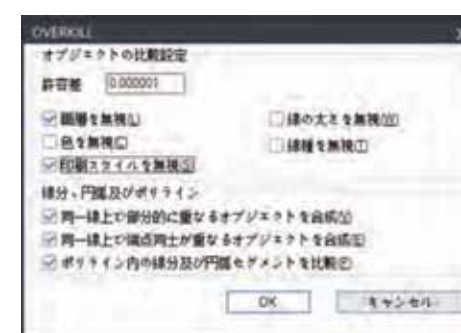
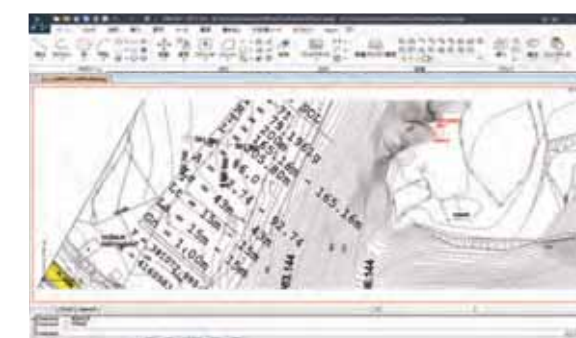
ダイナミックブロック

自由にダイナミックブロックを表示、挿入、パラメータ編集、保存することができ、回転、フリップ、整列など最も頻繁に使用されるパラメータでブロックの外観を変更することが可能です。

オートコンプリート入力

コマンドやシステム変数を入力する際、自動的にコマンドを補足できます。

ビューポートの最大化

ビューポートの尺度と範囲を変更せずに現在のレイアウトビューポートで図面を自由に編集することができます。

図面ロック

パスワードで図面をロックし、図面表示のみで編集を不可にします。

Overkill[オーバーキル]

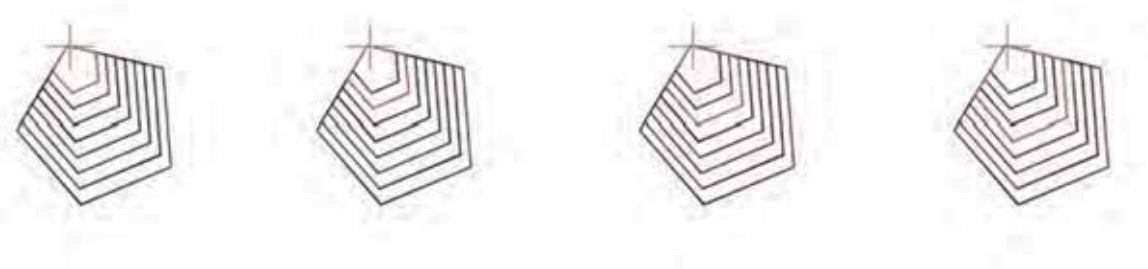
図面内の重複、または重なるオブジェクトを削除するコマンドです。

生産性向上のための管理機能

サイクルセレクト

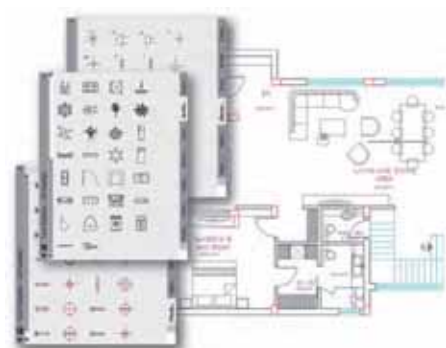
サイクルセレクトを使用すると、重なっているオブジェクトを選択することができます。また、関連するオブジェクトがハイライトされるので、選択したいオブジェクトを正確に選択することができます。

画層プロパティ管理

バッチ処理によりすべての画層と画層プロパティがリスト化され、プロパティを編集することにより、図面の視覚的な複雑さを大幅に軽減できます。

ツールパレット

ZWCAD+のツールパレットには建築、機械、電気に関するブロックが含まれております。カスタマイズしたブロックをインポート、エクスポートすることができるようになります。

画層トランスレーター

画層トランスレーターを使用すると、現在の画層を指定された画層基準に転換できます。この画層基準は、他の図面や標準ファイルで定義できます。

デザインセンター

設計者自身のローカルマシン、企業内のネットワーク上に保存されたあらゆるCADリソースへのアクセスを可能にします。設計者は、他の図面から寸法スタイル、ブロック、テキストスタイル、線種や画層などのコンテンツを自身が設計中の図面に再利用することができます。

ブロック属性管理

編集中の図面のすべてのブロック属性を表示、編集および同期することができます。

設計効率を向上する革新的な機能

スマートマウスでマンドを再定義する

スマートマウスで、NEW、CIRCLEとMOVEなど頻繁に使用するコマンドを容易に利用できます。マウス作動とコマンドは任意に設定でき、設計プロセスがさらに使いやすく、効率的になります。

スマートボイスで音声注釈を保存する

SMARTVOICE、VOICEMANとVOICESHOWのコマンドを使用すると、音声情報が図面内のエンティティとして保存されます。まったく新しいチームワークコミュニケーションの方法を提案します。

類似エンティティをすばやく選択

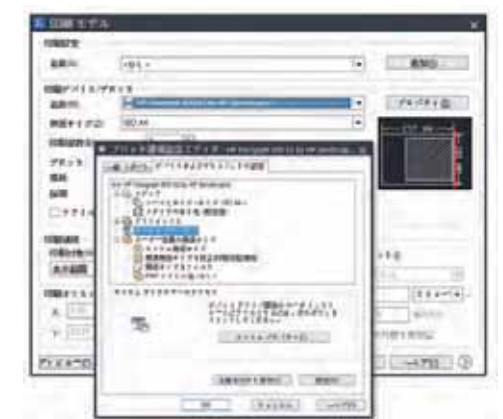
スマート選択は類似するエンティティを選択するツールです。特定のエンティティを探す場合、必要なプロパティをクリックするだけで、ZWCAD+が希望する結果を選び出します。複雑なFINDコマンドを使用する必要がなく、時間が節約できます。

共同設計作業のためのコミュニケーション機能

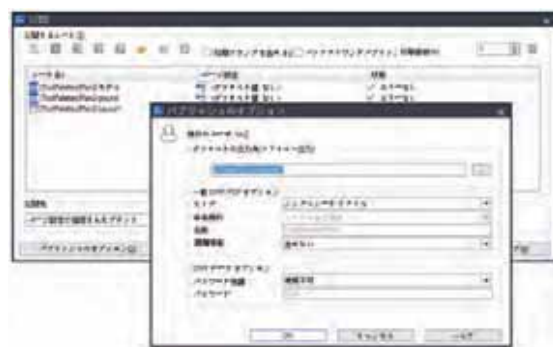
モバイルデザインのためのオンラインモジュール

内蔵のオンラインモジュールにより、Dropbox、Googleドライブのようなサードパーティのクラウドサービスに図面やカスタマイズ設定を保存できます。保存されたデータは、スマートフォンやタブレットに対応した無料ダウンロードソフトウェアのZWCAD Touchからもアクセスすることができ、オンラインワークフローが拡充しました。

印刷

図面をファイルと用紙にプロットできます。複数のオプションで、用紙のサイズの指定、スケールの設定、印刷スタイルの選択、及びプロッタの追加等の操作が可能です。

CTB/STB

印刷スタイル管理では、CTB(色従属印刷スタイル)とSTB(名前の付いた印刷スタイル)の2つの印刷スタイルテーブルを提供しています。色や線の太さ、線種などの印刷スタイルファイルを設定できます。

共同設計作業のためのコミュニケーション機能

Publish[パブリッシュ]

パブリッシュでは、モデル空間とレイアウト空間を単一あるいは、マルチページのDWFファイルや、プロッタへ出力することができます。安全かつ迅速に他のユーザーと図面を共有することができます

Etransmit[E-トランスミット]

ユーザー間の情報共有を支援する機能、Etransmitは数回のクリックで、図面、イメージ、外部参照、フォント等のファイルと関連図面を収集、1つのパッケージに統合し、他のユーザーに送信することができます。

個別のニーズに応えるカスタマイズ機能

APIプログラミング

コードレベル互換性のあるAPIで、既存アプリケーションの移行がスピードアップします。

不安だった互換性やインターフェースも、使いやすくなったと好評です！

従来よりパソコンでの製図と言えばAUTODESKのAutoCADでしたので、本ソフトの導入には懐疑的でした。安かろう悪かろうでは困りますし、従来の図面との互換性や、インターフェースなど不安要素は多くありました。社内で一つの部署が試しにということで導入してみたのですが、今までと変わらない、むしろ使いやすい点もいくつかあるとのことで、社内でも採用部署が増えていたのですが、私の部署はAutoCADと連動するソフトを使用していたので、導入には二の足を踏んでいました。しかし、OSがXPから7へ切り替わることで、その連動ソフトも動作しなくなり、再度作り直さなければならないという問題が浮上した時、本ソフトの提案を再度いただき、採用という話になりました。
直後は若干戸惑うところもありましたが、サポートからは1営業日以内で回答がくるなど、対応もよくとても助かりました。連動ソフトも問題なく動作しています。また、ライセンス管理もフローティング、ドングルと選ぶことが出来、ライセンスの管理が非常に簡単になりました。

業種：大手製造業（造船・重工業関連）　部署：電装設計

使い勝手もよく、以前よりずっと仕事が効率よくなりました！

かなり以前のバージョンのAutoCAD LTを使い続けていたため、客先から送られてきたdwgファイルが開けないといった苦情・不満が、工務課より出ていました。さらに、WindowsXPのサポート終了に伴い、クライアントOSをWindows7に更新することになり、Windows7対応のCADソフトに更新する必要が生じました。CADソフト更新の検討が始まったのですが、AutoCADのバージョンアップは予算的に厳しかったため、AutoCAD互換ソフトの中で検討を進めました。
幾つかのCADソフトを工務課で試用してもらったところ、ZWCADがAutoCAD LTの使用感に一番似ているとのこと。また、当社で日常的にCADを使用する者は全社で5名程度ですが、ファイルの閲覧・修正する可能性がある者は10名以上いたので、ネットワークライセンスが理想のライセンス形態でした。試用版もすぐにお送りいただけ、使用感もよくこちらに移行して作業も以前より効率よくなりました。

業種：化学製品製造　部署：設備設計

ZWCAD+ 2015 VS ACAD 2015

	機能	ZWCAD+ 2015		ACAD 2015	
		Std	Pro	LT	Full
互換性	デュアルコア	●	●	●	●
	DWGフォーマット2.5-2013	●	●	●	●
	DWF/DXF/DWT サポート	●	●	●	●
	図面ロック	●	●	●	●
	Etransmit	●	●	●	●
インターフェース	リボン	●	●	●	●
	カスタマイズ可能なユーザーインタフェース	●	●	●	●
	パレット	●	●	●	●
	デザインセンター	●	●	●	●
	オートコンプリート入力	●	●	●	●
	マルチタブ環境	●	●	●	●
	スマートマウス	●	●		
注釈	クイック寸法	●	●	●	●
	自動調整寸法	●	●	●	●
	引出線とクイック引出線記入	●	●	●	●
	テキストとマルチテキスト	●	●	●	●
	雲マーク	●	●	●	●
	文字のインプレース編集	●	●	●	●
	ハッチ	●	●	●	●
	スペリング	●	●	●	●
	表（インポートとエクスポート、表スタイル）	●	●	●	●
	フィールド	●	●	●	●
	スマートボイス	●	●		
画層	画層管理	●	●	●	●
	画層フィルター	●	●	●	●
	画層トランスレーター	●	●		●
	画層復元(layerp)	●	●	●	●
外部参照、ブロックと属性	OLEサポート	●	●	●	●
	イメージ	●	●	●	●
	外部参照のインプレース編集	●	●	●	●
	複数ブロックの挿入	●	●		●
	ダイナミックブロック	(1)	(1)	●	●
	ブロック属性管理	●	●	●	●
3D	ACIS モデリングと編集		●		●
	ACIS ビュー	●	●	●	●
	3Dオービット		●		●
	レンダリング				●
	視覚スタイル(隠線処理とシェード)	●	●		●
プログラミング	ActiveX（インプレース編集を含む）	●	●		●
	LISP（vl-、vlr-、vla-とvlax-を含む）	●	●		●
	VBA		●		●
	.NET		●		●
	スクリプトレコーダ	●	●		●
	DCL エンジン	●	●		●
	COM API (AutoCAD COM)	●	●		●
	ランタイム拡張(ZRX/ARX)		●		●
	完全なディーゼル式	●	●	●	●
	MNU、MNSとMNLファイルのサポート	●	●	●	●
アウトプット	STB/CTB	●	●	●	●
	印刷	●	●	●	●
	パブリッシュ	●	●	●	●
	書き出し	●	●	●	●
	ビューポート(VPMAX)	●	●	●	●
	MVSETUP	●	●		●
	シェーディングプロット	●	●	●	●
その他	プロパティコピー（クロス図面）	●	●	●	●
	グループ	●	●	●	●
	DWG比較	●	●		
	マルチライン	●	●		●
	リージョン		●	●	●
	パラメトリック製図				●
	拡張ツール	●	●		●
	Google Earth サポート	●	●		
	スーパーハッチ	●	●	●	●

(1) BEDITコマンドはサポートされません

● サポート

ご挨拶

ZWCADの販売を始めて早や7年になります。

日本の製造業は、相変わらず厳しい競争環境のもとにあり、製造・開発コストを抑えることは、すべての企業にとって重要な課題のひとつです。とりわけ、設計業務は製造業の要であることは言うまでもありません。一方、設計・製造プロセスが複雑化する中でCADソフトウェアの適用業務は広がっています。そのニーズにわかりやすく、簡単に、高い費用対効果を発揮するソリューションがZWCADです。

ZWCADは、導入後直ちにコスト削減効果を実感していただけます。互換CADというとイメージは良くないかも知れませんが、法律上の問題はなく同じ機能を異なるプログラムで実現したいわばアイデアと技術の結晶です。

「よい製品を、より安く」という日本企業が目指してきたコンセプトは、そのままZWCADのコンセプトでもあります。日本での販売開始以来、すでに国内出荷数は7,000ライセンスを達成しており、造船、建設・土木関連企業をはじめ、大手企業様にも多数の納入実績があります。まずは一度、30日の無料体験版でZWCAD+をお試しください。